

FDKグループは、モビリティ事業領域を中心にお客様に「One FDKで価値を提供」することによって、スマートエナジーマネージャーとして電気エネルギーを効率的に利用する技術でグローバルに社会に貢献し、また環境変化にも柔軟に対応することで、お客様にご満足いただけ、信頼を置いていただけるよう、活動を推進しています。

様々な形で社会に貢献する 電池、電子製品を供給

基本的な考え方

FDKグループは、保有技術を活かして市場ニーズに応え、高品質で安全な環境にやさしい、お客様にご満足いただける電池、電子製品を継続的に開発・供給するという考え方のもと、市場ニーズに応える製品開発、供給、品質保証体制の構築、グリーン調達を推進に努めています。

FDKグループの取り組み

環境法や環境上の規範を遵守し、地球にやさしい素材を活かした電池、電子製品を提供し続けることで、未来を育む企業としての価値の向上を進めています。その一環として、これまでの経験から蓄積されてきた差別化技術を用い、そこから生み出される新たな付加価値が提供できる製品の開発に取り組んでいます。

特色のある差別化技術がもたらす「安心の提供」、 「環境への責任」

FDKは電池と電子製品の技術を併せ持つ世界的にも稀有な企業グループです。そうした特色が活かされた差別化技術は、一例として電池、電子製品でお互いの長所を融合した技術で蓄電システム製品を生み出しました。お客様や市場が求める地球環境に配慮した製品を常に供給し続けることを心掛け、製品開発に取り組んでいます。また、FDKの製品をより身近に感じていただくために、各種展示会に積極的に出展を行なっています。

2017年度におけるお客様へのご紹介

FDKは、医療機器の展示会「MEDTEC」や電子部品技術展の「TECHNO-FRONTIER 2017」、二次電池・蓄電池の製造・開発に関する世界最大の展示会「国際二次電池展」をはじめ、2017年度に合計11の展示会に出展し、FDKグループの電池、電子製品の技術、製品をご紹介するなど、電池・電子の新製品でFDKグループの技術力や社会課題の解決に貢献する製品をアピールしました。

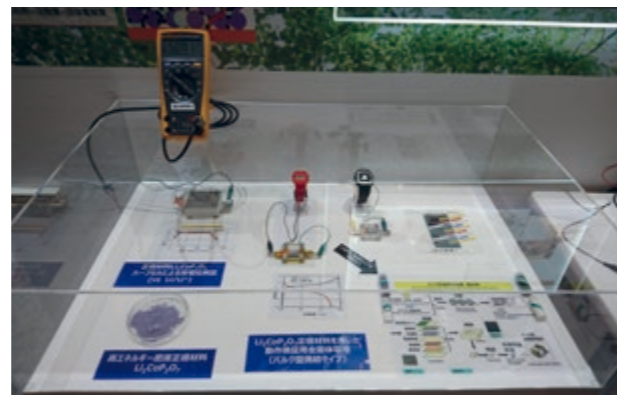


国際二次電池展

次世代へ向けた製品開発

▶ 高エネルギー密度を有する 全固体電池の開発

材料がすべて固体のため液漏れがなく、主に可燃性の有機系材料を使用している既存のリチウムイオン電池と比較し、高い安全性を有する全固体電池の開発を進めています。IoT (Internet of Things)、ウェアラブル、モバイルなどの機器の小型化に貢献します！



全固体電池 (動作検証用試作品)



2017年度の目標と実績

製品

- 市場ニーズに応える価値ある製品を成長期待の大きなインダストリアル市場向け継続的投入
- 電池・電子の保有技術を利用し、市場ニーズに応える製品を市場投入
- 高特性と高品質を併せ持つ新磁性材料の開発と製品展開
- 大型システム電源技術の応用により高付加価値化を図った電源関連製品の積極的投入

取り組み

- 市場リサーチの強化を進め、お客様や市場の動向を迅速に探知し、ニーズに即した技術開発提案の実現
- お客様や市場の期待を超えた営業活動による信頼関係の強化
- BCPにもとづく継続的改善を行ない、様々なリスク発生時の早期復旧を実行

製品

- アルカリ乾電池
高信頼性 (未使用漏液・過放電漏液性能の向上)・高性能電池の開発について開発スケジュールに沿って開発を継続しています。
- ニッケル水素電池
性能、リサイクル性の向上など、お客様のご要望や環境課題に対応した製品の開発、量産化に努めました。
- システムビジネス
お客様からの高電圧対応モデルや低コストなモデルといったご要望の製品化に取り組み、いずれも開発が完了し、引き続きさらなる改善を進めています。
- リチウム電池
テレメティクス機器向けモデルの開発に加え、薄形一次電池のビジネス拡大と薄形二次電池の商品化に向けた取り組みを実施しました。

● 電子製品

お客様の消費電力の低減に貢献するフェライト、コイルデバイス、積層パワーインダクタの開発を完了したことに加え、引き続きさらなる製品特性の向上に向けた改善を進めています。お客様の消費電力・部品数数の低減に貢献する各種モジュール製品については、DC-DCパワーモジュールが量産されたほか、お客様のご要望に応じたカスタマイズ、小型化したモデルの開発など開発を継続しています。

● 研究開発

高い安全性を有する全固体電池の開発を継続し、前期に開発した全固体電池用正極材料の特性向上に加え、早期の製品サンプル出荷に向けた実用化技術の開発を推し進めました。

取り組み

市場リサーチの強化を進め、お客様や市場の動向を迅速に探知し、ニーズに即した技術開発提案の実現に向け、組織体制を見直し、また、昨年構築したBCMの運用を今年度も継続しました。

主要製品一覧





品質や安全に配慮した開発

▶ 1.FDKグループ品質方針

スローガン

品質方針 「お客様の信頼に応える品質の提供」

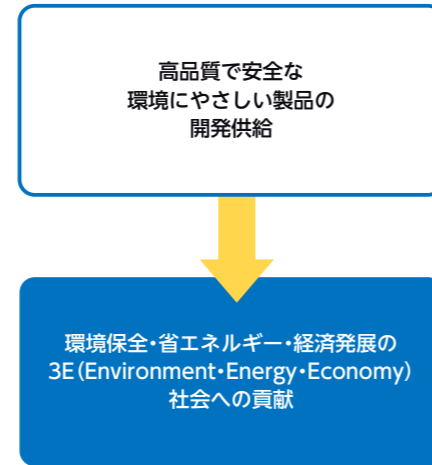
理念

FDKグループは、品質第一を基本的な考え方として、高品質で安全な環境にやさしい、お客様にご満足いただける電池、電子製品を開発・供給して、環境保全・省エネルギー・経済発展の3E (Environment・Energy・Economy) 社会に向け貢献することを使命としています。

また、企業責任を問われる重大な品質事故や世界各国の法規制違反など絶対に起こしてはならないと認識しています。そのため、営業から研究・企画・開発・設計・生産さらに顧客サービスなどのすべてのステップにおいて、全部門がお客様起点で行動して、より確かな品質経営を実行します。

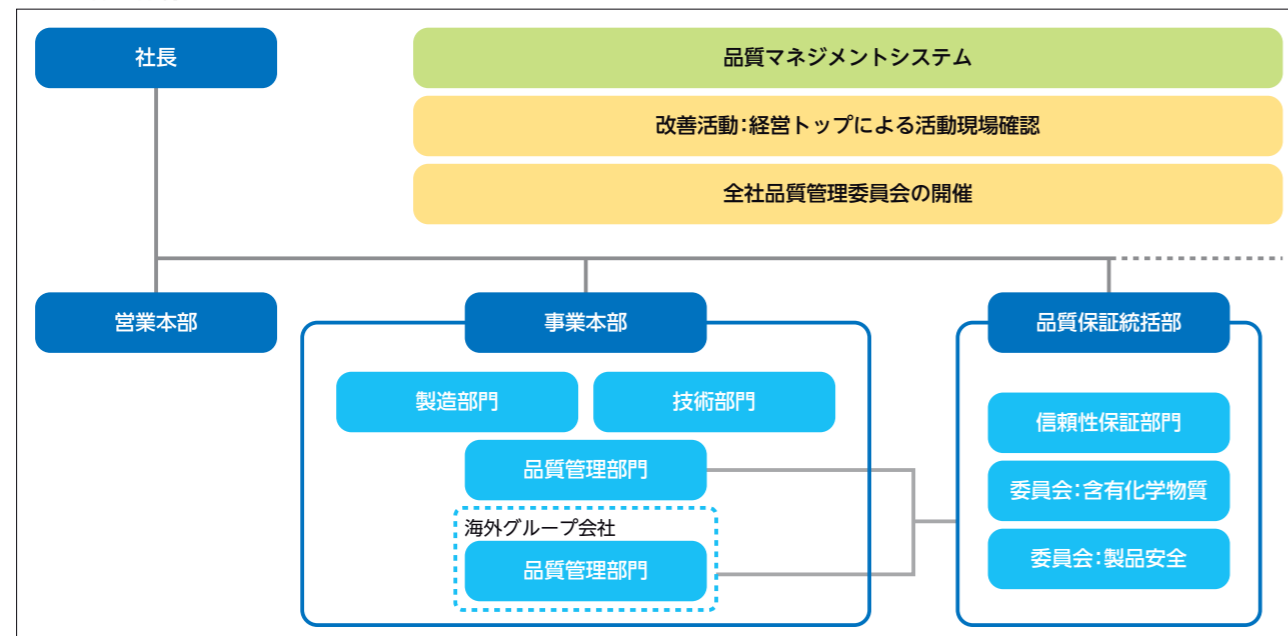
行動指針

1. お客様の品質要求事項は、最優先事項として迅速かつ適切に行動し顧客満足度を向上する。
2. お客様にご満足いただける品質・価格・納期の実現と環境保全に配慮した開発段階での源流活動を強化し、量産段階における品質トラブルの未然防止、納期の遵守、環境保全の向上につなげる。
3. 製品安全、含有化学物質など各種コンプライアンスに関わるリスク管理を継続強化する。
4. 品質マネジメントシステムを継続的に改善して、より効果的な品質経営を行なう。



▶ 2. 品質保証活動組織・体制

■ 品質保証体制図



▶ 3.ISO9001/IATF16949 認証取得状況

FDKは、品質マネジメントシステム(QMS:Quality Management System)のもとで継続的なプロセス改善に取り組んでおり、2017年末現在、海外を含めた全13拠点でISO9001認証を取得し、うち5拠点でIATF16949認証を取得しています。

▶ 4. 品質保証の取り組み

①品質保証体制

お客様が要求する機能・性能・その他内容を満足する製品・サービスの品質を提供するためには、経営層と様々な部門が連携し企業活動の全段階にわたり、全員参加活動が必要です。このため組織が一体となる体制や仕組みが無いと継続して活動ができません。

FDKでは、QMSを構築・運用しており、製品企画から製造・出荷・アフターサービスに至るまでの各ステップで、お客様にご満足いただける品質を実現し保証していきます。

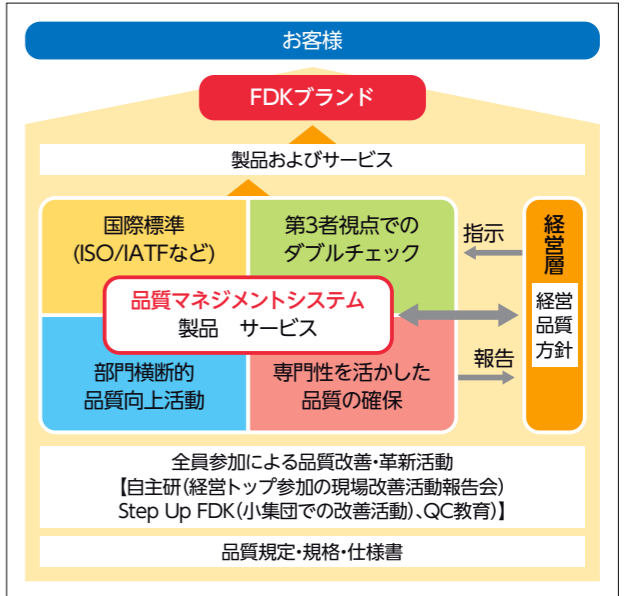
これらQMSの運用においては、ISOなどの国際規格にもとづき、PDCA (Plan Do Check Action) のマネジメントサイクルを回し、より良い品質を目指し、継続的改善を図っています。

②品質保証の推進体制

FDKは多岐にわたる製品群、海外を含めた各事業拠点の品質保証活動における「One FDK」を目標に掲げた連携活動

にも取り組んでいます。品質保証統括部では、その活動を牽引すべく全事業部との定期的な打合せによる情報共有、品質方針策定、コンプライアンスに関わる問題や品質トラブル発生時のエスカレーション、人材育成のための教育、不具合事例やノウハウなどに対する水平展開に積極的に取り組んでいます。

■ 品質保証の枠組み



品質保証強化への取り組みの改善プロセス

▶ 1. 客観的な視点による製品サービスの品質保証活動

品質方針であるお客様の信頼に応える品質を提供するために、企画から量産移管に至る各検証プロセスにおいて、品質関連規定や細則にもとづき自部門だけでなく関係部門を交えたOne FDKでの広い知見でレビューを実施し、より客観的な検証を強化しています。

▶ 2. グリーン調達への取り組み

FDKグループは、環境負荷を考慮した事業活動と環境配慮製品の提供により持続可能な社会の発展に貢献しています。「FDKグループ グリーン調達基準」にもとづいた環境に配慮した調達品の使用を通じて、お客様へ環境配慮製品を提供しています。

■ 品質保証の各検証プロセス図

